



ささえあい

第1号 平成22年7月

(創刊号)

医療法人社団玲瓏会
金町中央病院
病院長 野田 剛
担当部署 広報チーム

発行元
東京都葛飾区金町1-9-1
TEL 03-3607-2001
FAX 03-3607-2082
<http://www.reiroukai.or.jp/>

主な記事

創刊号発刊にあたって/病院長 野田剛
NHKに当院が紹介されました
金町中央病院公開講座
豆知識～お薬手帳～
病院の「ごはん」紹介します！
金町中央病院からのお知らせ
7月の外来担当医表
編集後記

ささえあい創刊にあたって

平成20年より、地域の医療機関の方々に当院からのお便りとして「ささえあい」という広報誌を発行してまいりましたが、この度、患者さま向けに「ささえあい」を創刊できる運びとなりました。

この広報誌が患者さまと金町中央病院の懸け橋となり、患者さまの求める病院作りの一助となればと願っております。



病院長 野田剛

当院がNHKに紹介されました！

平成22年6月20日NHK教育テレビ“ETV特集 中国残留孤児 夫たちの歲月”が放映されました。激動の現代史を生き、複雑な日中関係の中で心揺らしながら、日本で暮らすことを選んだ残留孤児の夫たち。中国人である誇りと妻への思いの狭間で、新しい道を選んだ夫たちを見つめるといった内容でした。この放送の中で金町中央病院の紹介と内科部長の関川哲明医師の診察風景が紹介されました。

中国語通訳の方も同席されておりましたが、当院には中国語が堪能な看護師がいるため、通訳の方を介さずに診察をしていました。



内科部長 関川哲明 医師

金町中央病院公開講座

平成22年5月22日金町中央病院公開講座 “変形性膝関節症 日常生活で気をつけること”を開催しました。当日は15名以上の近隣の皆様に参加していただき大盛況でした。変形性膝関節症になるとなぜ膝の痛みがでるのか、そして家庭でできる膝運動の紹介や肥満度の測定をおこないました。測定結果に一喜一憂していた方もおられたようです。



今後も皆様のご興味のあるような公開講座を予定していますので、是非ご参加ください。

次回の公開講座は7月15日(木)に開催いたします。
テーマは「健康管理の今と昔～ひとにやさしい栄養～」
沢山の方々のご参加をお待ちしています。

～豆知識～

「お薬手帳」正しく使っていますか？

調剤薬局でおくすりをもらうときに、「お薬手帳」の提示を求められたことはありませんか？
近頃では無料配布している薬局も増えてきているようですね。

皆さんは、どのようにお薬手帳を利用していますか？

薬局へ行くたびに新しい手帳をもらって後生大事に保管していたり、病院ごとに手帳を作っていたり・・・。残念ながらそんな患者さまをお見かけすることが増えてきました。

そもそも「お薬手帳」ってどういう役目を持っているのでしょうか？

「お薬手帳」を病院や薬局で提示すると・・・

- ・医師や看護師・薬剤師は、おくすりの内容をすぐに確認することが出来ます。
- ・おくすりの重複や、のみあわせのチェックをすることが出来ます。
- ・変更や増量、減量なども順を追って確認することが出来ます。
- ・患者さまの訴える症状が、薬の副作用かどうかを調べる手段の一つとしても有用です。



「お薬手帳」は、患者さま個々のおくすりの歩みを記録する大事な情報ツールです。
しかし、医療機関ごとに手帳を作ったり、毎回新しい手帳を作ったりしてしまうと、せっかくの記録がブツ切れ状態になり、正確なおくすりの情報が欠け、おくすりの重複や好ましくないのみあわせでのご迷惑につながるおそれがあります。

下記のように使っていただくことをオススメします！

- ・「お薬手帳」は一冊で管理し、どこの医療機関へ行っても同じ手帳を提出しましょう。
- ・市販のおくすりを購入するときも「お薬手帳」を提示し、確認してもらいましょう。
- ・お薬手帳は出来るだけ常に携帯するようにしましょう。
(敢えて「お薬手帳」として購入せずに、普段持ち歩く手帳を活用するのも良いですね。)
- ・アレルギーや副作用などが現れた場合には、記録をしておくとう便利です。



後発医薬品(ジェネリック薬品)の普及に伴い、お薬手帳から得られる情報が重要性を増してきていますので、今後は尚一層、お薬手帳の提示を求められる機会が増えると思います。病院へかかる際は保険証とお薬手帳をセットでお持ちいただく習慣ができるとうれしいですね。

複数の医療機関からおくすりをもらっていても、お薬手帳を何冊も持っていて、最終的におくすりをのむのはその患者さまご本人・・・おひとりです。

自分の身を守るためにも、「お薬手帳」を正しく、有効活用していただきたいと思います。

病院の



「ごはん」

紹介します！

6月

イベントメニュー

枝豆ご飯
鱈の梅しそフライ
冬瓜の蟹あんかけ
華風奴
南瓜のババロア



金町中央病院からのお知らせ

特定健診がはじまりました。

葛飾区国民健康保険に加入している40歳～74歳の方を対象とし、腹囲、血圧、血糖、脂質などの検査を行います。この検査結果に基づいて、生活習慣病を発症するおそれがあると判定された方には、専門家による生活習慣改善に向けたアドバイスをいたします。

対象の方には葛飾区より受診の案内と受診券が送付されますので、必要事項を記入して当院までおこしてください。

※ご来院時は受診券と保険証をご持参下さい。

※特定健康診査は8月31日までとなります。

※8月は比較的混雑いたします、早めの受診をお勧めいたします。

※お仕事などのご都合により健診結果をお受け取りできない方は郵送も致します。



肺炎球菌予防接種費用の一部が助成されます。

助成対象者

- 65歳以上の方
- 60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能障害またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害の程度が身体障害者手帳1級相当の方

申込方法

- 65歳以上の方

ハガキに

- 1) 肺炎球菌予防接種希望
- 2) 住所
- 3) 氏名(フリガナ)
- 4) 生年月日
- 5) 年齢
- 6) 電話番号

を書いて保健所へ郵送して下さい。

- 60歳以上65歳未満の方

封書に

- 1) から6) を書いた紙

身体障害者手帳のコピー

を同封して保健所へ郵送して下さい。

順次保健所から、「肺炎球菌任意予防接種票」と「接種医療機関名簿」が送付されます。接種の際は、医療機関に肺炎球菌任意予防接種票、健康保険証をお持ちください。

～助成の申込期間～

6月1日～7月31日

11月1日～12月27日の2回です(必着)。

平成23年3月31日まで助成接種可能です

(以降の接種は助成対象外になります)。

当院ではワクチン接種日を事前に予約していただきます。

詳しくは当院職員にお尋ねください。

7月の外来担当医表(下線は常勤医師)

		月	火	水	木	金	土
内科	A M	<u>関川</u> 伊藤	佐藤 梅本(2・4週) 福田(1・3・5週)	池島 深田 吉原(糖尿病)	中寺 渡辺(糖尿病)	<u>山城</u> 和泉 梅本	呉 小山
	P M	高嶋	<u>関川</u> 森	<u>金中</u> 森 吉原(糖尿病)	<u>森</u> 渡辺(糖尿病)	中田	佐藤(1週) 前田(2~5週)
外科	A M	野田	村田	小林	野田	村田	野田
	P M	三浦		小林 (2週目のみ休診)	山下	吉田	尾高(2・4週)
整形 リウマチ 科	A M	<u>森下</u>	竹之内	<u>森下</u>	齊藤	<u>森下</u>	竹之内
	P M		竹之内		齊藤 (手術の場合休診)		竹之内
婦人科	A M						木村
	P M		星合				木村(1・3・5週) 小川(2・4週)
泌尿器科	P M	富田	<u>今莊</u>	清田	吉良	岡本	
脳外科				古屋			

整形外科の土曜日の午後の 外来が始まります！

土曜日は、竹之内研二医師が担当します。
木曜日は、齊藤公久医師が担当となりますので、よろしくお願ひします。
齊藤 公久 整形外科専門医 日本リウマチ学会リウマチ専門医

金町中央病院の新しい仲間を紹介します！

6月より放射線科に勤務させていただいています。

放射線技師としての知識や技術を高めつつ、地域の皆様が安心して検査を受けていただける医療を目指して努力していきたいと思ひます。

マンモグラフィー認定技師 堀 由規子

携帯電話でアクセス



編集後記

消費税増税のはなしがでています。
増税分は社会保障費にあてるとのことです。
しかし、一方でムダの削減を優先する姿勢はどこへいってしまうのか不安です。

事務長 原田 憲雄